令和7年7月30日
水管理・国土保全局
水資源部水資源計画課
河川環境課

国土交通省渇水対策本部を設置しました ～渇水による影響を軽減するために～

令和7年7月30日に「国土交通省渇水対策本部」（本部長：中野洋昌国土交通大臣）を設置しました。

「国土交通省渇水対策本部」は、渇水対策を推進するため特別の必要があると国土交通大臣が認めた場合に設置するものです。

現在、新潟県において最近の少雨傾向により市民生活に影響が出ていることや、東北地方の一部の地域において渇水が深刻化してきていることも踏まえ、令和7年7月30日に「国土交通省渇水対策本部」を設置しました。また、中野国土交通大臣から別添の指示がありました。

今後は限られた水資源を有効に活用し、渇水による影響を低減させるため、広く節水へのご協力等をお願いしていきます。また、全国の渇水状況については、引き続きとりまとめ、逐次発表するとともに、国土交通省ホームページに掲載します。

➤ 国土交通省HP「渇水情報総合ポータル」

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizukokudo_mizsei_kassui_portal.html

限られた水資源を有効に活用するため、節水にご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

水管理・国土保全局 水資源部 水資源計画課 吉川

TEL 03-5253-8111（内線 31-233）、03-5253-8390（直通）

大臣の指示事項

新潟県において最近の少雨傾向により市民生活に影響が出ていることや、東北地方の一部の地域において渇水が深刻化していることなどを踏まえ、今後の対応について、以下の3点を指示するので、しっかり対応していただきたい。

第一に「利水者間の渇水調整の実施」について

各水系における渇水対策協議会等を通じ、利水者間の円滑な調整を図ること。特に、今回は稲穂が出る時期でもあり、農林水産省とも連携し、現地対応を取ること。

第二に「渇水に関わる情報の共有と発信」について

限られた水資源を有効に活用するべく、渇水に関わる情報を共有・発信すること。

第三に「今後の対応への準備」について

今後渇水の影響が拡大した場合に備え、関係部局において、必要な措置が講じられるよう準備を開始すること。

これらの指示事項を踏まえ、渇水状況を注視し、対応について万全を期してもらいたい。

以上